



組合創立60周年記念ゴルフ大会開催 チャリティ募金は能登へ寄付



左から木村、稲嶋、児玉各氏



小川博司理事長

当組合は昭和39年(1964年)に創立され、60周年を迎えた。令和7年1月20日に行われる新春賀詞交歓会に併せて予定されている記念式典に先立ち、10月9日には記念事業の一環

として、『60周年記念チャリティゴルフ大会』が富士カントリー可児クラブ可児ゴルフ場(岐阜県可児市)において開催され、当日は志野コース午前9時17分にアウト・イン同時スタートで計9組32名が参加した。

本大会ではチャリティとして、ショートホールでワンオンできなかった人を対象に1ホール500円以上のチャリティ募金をお願いし、集まったチャリティ募金は、能登町令和6年能登豪雨災害義援金として寄付した。

大会の競技方法は18ホールストロークプレー、ハンディキャップはWペリア方式で行い、優勝は稲嶋早苗氏(グロス97、ネット71.8)、準優勝は木村一昭氏(日本製鋼所)、3位は児玉康彦氏(三扇化学)の結果であった。

当日は、スタート時に雨が降っていたので全員集合しての開会宣言が出来ず、ルール説明も次の組への申し送りとした。

前半は時々雨が降る小寒い気候であったが、後半は日差しもある気温23℃位の快適な陽気でゴルフ日和となった。

因みにコースは距離が長く、グリーンが砲台でセカンド以降打ち上げが多く難しく、パターもワングリーンで距離合わせに苦労した。芝も今年の暑さで所々傷んでいたが、プレーに影響する程では無く、一日を楽しんだ。

組合創立60周年記念式典 令和7年新年賀詞交歓会

1. 日 時：令和7年1月20日(月曜日)
午後3時～7時
(受付 午後2時30分開始)
2. 場 所：「ANAクラウンプラザホテル
グランコート名古屋」
名古屋市中区金山町1-1-1
TEL (052) 683-4111
3. 開催要領
【記念講演会】午後3時～4時20分
演 題：「2025年の経済展望」
講 師：(株)第一生命経済研究所
経済調査部
シニア・フェロー 寫峰義清氏
【創立60周年記念式典】
午後4時30分～5時
【賀詞交歓会】午後5時15分～7時
(5階ローズルーム)

ソディック加賀事業所で成形機など見学

石川県で合同支部会を開催

9月27日(金)、28日(土)の両日、今回で17回目となる合同支部会が開催された。

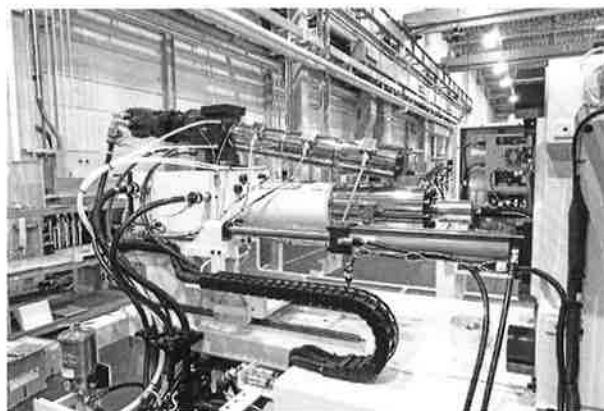
合同支部会は、コロナ渦で3年連続の中止を経て昨年のファナック本社工場で再開し、今年も開催の運びとなった。今回は正会員15名、事務局4名の計19名が参加した。

残暑晴天の中、参加者は8時00分名古屋駅に集合、各位観光バスに乗り込み8時30分に出発した。バスは名古屋高速から名神高速を利用して米原JCTを通過。休憩をはさみ北陸自動車道加賀ICで降り、11時50分頃一行は〔加賀ばん亭〕に到着し昼食をとった。落ち着いた和室で、参加者同士和やかな雰囲気です。

昼食後バスは13時に(株)ソディック加賀事業所に到着した。現地は石川県加賀市郊外に位置し150,000㎡の敷地には第一工場と第二工場、管理棟などがあり、第一工場玄関に到着した参加者は社員8名の出迎えを受け、会議室に招かれ



ソディック加賀事業所にて



組立中の成形機

た。

ソディックは昭和51年 古川利彦氏が横浜市緑区で創業。無消耗回路の放電波形を発見し、マイクロ・コンピュータ付きNC形彫り放電加工機1号機の納入から始まった。最初に射出成形機事業部の谷口部長より会社の沿革や事業内容、加賀事業所の成り立ちについてパワーポイントで説明があった。創業以来 金属3Dプリンタでおなじみの工作機械事業部、V_LINE方式の射出成形機の産業機械事業部、麺など食品加工を取り扱い昨年立ち上がった食品機械事業部、以上3つの事業部が操業している。次に名古屋営業チームの吉田チームリーダーよりVライン射出成形機の説明では ①成形の安定性 ②添加剤入りの樹脂が得意 ③アウトガスを抑制できる ④インサート成形が得意 ⑤成形機が小さく高さも低い ⑥設備耐久性の向上以上6つの利点を強調していた。休憩後14時から参加者は5グループに分かれ工場を見学した。今回 射出成形機事業国内営業部 竹村部長のグループに入り各工場に向かった。最初にR&Dセンター第三工場ではMS電動機やGLハイブリッド、成形トライなどの試験をやっていた。

有限なる資源を大切にし、
先進の確かな技術と科学で
プラスチック製品のあらゆるニーズにお応えします



三扇化学株式会社

〒485-0077 愛知県小牧市西之島字北屋敷901番地の1
TEL 0568-73-5770 (代) FAX 0568-73-5841
URL <http://www.sansenk.co.jp>



三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル

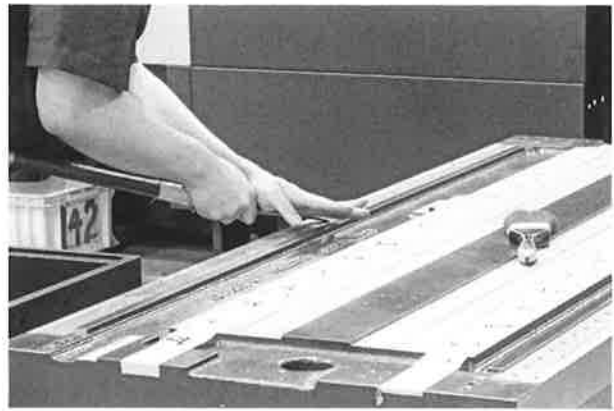
ここでは模型を使ってVライン方式の説明を受けた。

次に縦型の200t、横型450tの射出成形機、ハイブリッドの鋳物加工を見学し、続いて工作機械の工場に入り、リニアモーターのマグネットとコイルの加工を見学した。金属3Dプリンタの加工工程ではデータがあれば加工時間は多くなると説明を受けた。その後ワイヤー放電のマシニングラインを見学した。最後に食品機械の工場ではショールームを案内され、麺茹での機械など顧客ニーズに沿った機械を製作し始めた説明された。

工場見学の後ソディック製のマシンや射出成形機を導入した参加者より質疑応答があった。小川理事長よりお礼の挨拶、集合写真の撮影を経て16時頃ソディックのスタッフ一同に見送られる中、バスはソディック加賀事業所を後にした。一行を乗せたバスは北陸道片山津インターから金沢西インターを降り、金沢駅近くの〔ホテルウイングインターナショナルプレミアム金沢駅前〕に17時30分到着した。チェックインで各位手荷物を部屋に置き替え等の後、一行は金沢駅構内の百番街〔あんと〕でお土産を購入し、そのまま徒歩で懇親会の会場「金沢茶屋」



現場で説明を受ける



きさげ加工

に着いた。乾杯の発声に続き飲食しながらの歓談は盛り上がり、参加者相互で話も弾んで大盛況、二次会に向かう有志もいる中、1日目は終了した。

2日目はゴルフ組と観光組に分かれての行程となった。ゴルフ組は早朝6時40分に出発、7時10分に金沢ゴルフクラブに到着、7時46分スタートで2組8名がプレーをした。Wペリア戦の結果、矢作産業の石川社長が優勝した。

一方観光組は9時にホテルを出発、最初に〔ひがし茶屋街〕を散策。途中のお寺の境内で〔森山もみじ太鼓〕の演奏を見学し、次に近江町市場で土産等を購入した後、〔兼六園〕を経て〔金沢21世紀美術館〕で17名の出品展示物を見学。

〔六角堂〕で昼食を堪能し、一路ゴルフ場へお迎え。

バスは15時10分にゴルフ場を出発し、北陸道の金沢森本インターから一路名古屋へ。名神高速の交通事情によりルートを小矢部JCT経由の東海北陸道に変更した。参加者同士での談笑、観光地の話が弾むなか19時20分頃名古屋駅西口に到着した。バスから降りて一行は解散、お土産を多く抱えながら家路に向かった。



懇親会のもよう

DJK 第一実業株式会社
DAIICHI JITSUGYO CO., LTD.

本 社 〒101-8222 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
(御茶ノ水ソラシティ) TEL03-6370-8600 (代)

大阪支社 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目6番32号
(ダイビル本館) TEL06-4967-3000

名古屋支社 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4丁目1番1号
(中日ビル21階) TEL052-728-5471

URL:<http://www.djk.co.jp>

令和6年度前期技能検定

10月4日、令和6年度前期技能検定プラスチック成形射出成形作業1・2級の合格者が、愛知県職業能力開発協会から発表された。

射出成形の技能士の合格者数と合格率は、1級72名・33.8%（昨年比+9.7%）、2級156名・31.2%（-2.6%）、実技試験の合格者数と合格率は、1級75名・37.3%（+10.4%）、2級163名・35.0%（-0.4%）の結果であった。全国平均は、1級技能士27.0%（実技30.2%）、2級技能士36.1%（実技41.7%）であった。

真空成形は、技能士合格者数と合格率は、1級8名・80.0%、2級5名・26.3%の結果であった。

1級合格率10%向上（前比）

技能検定反省会を開催

令和6年度前期技能検定が終了し、今回の合格率を踏まえ検定委員を対象に実施されたアンケートの取りまとめの発表が、10月11日午後6時より〔名古屋東急ホテル〕で行われ、反省会として今後に向けた改善点等を探った。

10月4日に合格発表があり、今回の実技1級の合格率は37.3%と、前年度比で10%アップと好調であった。

冒頭小川博司理事長は「検定委員と補佐員のお陰で滞りなく実施できた。高い合格率が達成できて嬉しい。反省会では、改善すべき点を探り次へ繋げていきたい」と述べた。

来賓の愛知県職業能力開発協会技能検定課課長古川健一氏は「700名近くが受検する中、環



あいさつする小川理事長

境対応などの適切な運営に対して感謝している。当協会の立場で情報を共有し、次回に活かしたい」とあいさつした。

次いで、技能検定委員会立木繁委員長から、検定委員対象のアンケートで回答のあった〈作業中の採点や判断、その他の問題点〉について、今後に向けた対応を明確にし、委員会で協議を重ね、反映させていく方向性が示された。

なお、反省会あとの懇親会で乾杯の発声を行った、名古屋市工業研究所所長山岡充昌氏は「プラスチック産業の重要性を認識する中で、この

令和6年度後期技能検定 受検申請状況


作業別	級別	受 検 区 分						合計	実技	学科
		A甲	A乙	A丙	B	C	D			
プラスチック成形	特級	27	1		16	1		45	28	44
射出成形	3級	39			1			40	39	40
ブロー成形	1級	3				3		6	6	3
	2級	3			2	3		8	6	5
	合計	6		0		6		14	12	8

未来素材をオーダーメイド
エンプラのトータルサプライヤーKASAGI

 **笠置産業株式会社**

本 社：名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
営業所：浜松・豊川・諏訪 工場：豊川

カタにはまらぬ、型と形を

プラスチック
— 金型・成形・二次加工 一気通貫 —
 **三洋製作所**

本社 名古屋市緑区鳴海町下汐田183番地 〒458-0801
TEL(052)621-5238 FAX(052)621-3501



ような取り組みが支えているのを痛感。今後もサポートしていきたい」と述べ乾杯した。

立木委員長の報告（要約）は次の通り。

検定委員平準化へ取り組み強化

立木委員長の技能検定実施報告



立木繁委員長

令和6年度の射出成形1・2級前期技能検定試験について、過日、合格発表もあり、無事終了することができました。まずは検定試験に携わっていただいた検定委員・補佐員の皆様、

また送り出し企業をはじめとする関係各位に深く感謝申し上げます。

6月6日から9月4日までの3ヵ月に亘って行われた実技試験、それに続く製品採点会議（8月23日実施）、さらには前期技能検定反省会（10月11日開催）と、長期間に及ぶ各行事が無事、遂行できましたのも関係各位のご協力の賜物と重ねてお礼申し上げます。

さて、今年の技能検定試験においては1級201名、2級466名、合計667名の受検者となり、受検者数は以前の最高900名台の受検から漸減状況が続いております。

今後、労働人口の減少と相まって受検者数も減っていくことを危惧しており、業界の技術的基盤維持の観点からも、なんとか700名程度の受検者数が維持されていくことを切に願っております。

合格率については、1級37.3%（昨年26.9%）、2級35.0%（昨年35.4%）という結果となりました。特筆すべきは1級の合格率で、過去最高の数字となり、2級の合格率を上回ったのも初めてではないかと思われます。2級につきましては昨年同様、近年では比較的高い数字となりました。（下表参照）

合格率が上昇した理由については、現時点では憶測の域を出ず、はっきりとした理由は今後数年の状況を見ていかなければなりません、

愛知県の技術レベルが底上げされつつあるのではないかと期待をもって注視していきたいと思っております。

今年度の技能検定事業運営において特に重点を置いて取り組んだ点は、①検定委員全体の採点レベルの平準化と②実技試験実施における設備改善と環境改善であります。

①については採点チェックシートの活用を新たに取り入れました。今後は従来から蓄積してきた採点の補足内容を統合整理し採点の補完資料を充実させることを計画しております。さらに資料を提示するのみではなく、検定委員の方への周知徹底が図れるよう講習会の開催等を検討してまいります。

②については他の都府県の試験実施状況の情報を参考に費用対効果が有効と思われる方法を積極的に採用し、随時、設備改善を行っております。また今年度は受験生および検定委員共に、より作業しやすい環境を目指して、機械周辺の設備環境（工具置場・作業机等）の見直しを行いました。

来年度に向けての活動指針については、検定委員平準化の一層の取り組み、特に広く全体に周知徹底を図ることができる方法を検定委員会等で議論していきたいと思っております。

最後に、関係各位の検定試験実施に対するご協力に改めて感謝申し上げますとともに、技能検定運営への益々のご助力をお願い申し上げます。

過去の申請者・合格率の推移

年度	実技申請者	1級実技申請者	2級実技申請者	1級実技合格率	2級実技合格率
平成25年	825	260	565	18.8%	32.0%
平成26年	864	284	580	21.5%	31.0%
平成27年	863	260	603	11.2%	25.4%
平成28年	829	278	551	28.8%	34.3%
平成29年	715	236	479	21.2%	30.3%
平成30年	736	228	508	23.7%	28.1%
平成31年	750	242	508	23.6%	31.1%
令和3年	746	203	543	24.1%	29.7%
令和4年	714	212	502	23.1%	28.7%
令和5年	684	193	491	26.9%	35.4%
令和6年	667	201	466	37.3%	35.0%

令和6～7年度委員会

5月23日に開催された通常総会で新役員が決まり、その後検討を重ね次の様に委員会構成がまとまった。

◎委員長 ○副委員長 (敬称略)
〈総務委員会〉

◎中村公彦(大京化学)、児玉康彦(三扇化学)、
瀬川 憲(瀬川化学工業)、伊勢村昌吾(千代田合成)、磯野正幸(星和化成)、小川博司(藤和ライト工業)、立木 繁(則武化学)、尾崎浩一(オプコ)、横山真喜男(東洋理工)、鈴木啓之(鈴木化学工業所)、後藤鉦一郎(タイセイプラス)、宇佐美教之(ウサミ化成)

〈文化広報委員会〉

◎前田 真(山勝工業)、井上登永(大喜プラスチック工業所)、宇佐美教之(ウサミ化成)、大塚幸夫(名古屋隣寸)、酒井友樹(山宗)、西川一年(中部機工新聞)

〈プラスチックの日実行委員会〉

◎児玉康彦(三扇化学)、小川博司(藤和ライト工業)、瀬川 憲(瀬川化学工業)、中村公彦(大京化学)、岡本 巖(三琇プレジジョン)、園部秀樹(スター精機)

〈技術委員会〉

◎尾崎浩一(オプコ)、○川西正克(川西塗装)、鷲野賢一(近畿電機)、石川勝敏(矢作産業)、玉野直樹(玉野化成)、日高 淳(日多加テクノサービス)、原田繁樹(中部エクストロン)、野場 敦(野場電工)、加藤正彦(三洋製作所)

〈環境委員会〉

◎磯野正幸(星和化成)、○瀬川 憲(瀬川化学工業)、伊勢村昌吾(千代田合成)、水谷徳一(み

づほ合成工業所)、服部 浩(和泉化成)、津崎直之(宝永プラスチック)、中村嘉久(佐野屋産業)、福岡正喜(名豊化成)、原 大輔(原製作所)

〈技能検定委員会〉

〈射出成形〉◎立木 繁(則武化学)、○児玉康彦(三扇化学)、盛田秀一(金城化工)、石原武志(東海プラスチック工業)、花井敏真(花井化成)、増田良平(三光金型)、瀬瀬英幸(交告プラスチック加工)、神谷浩孝(東海理化)、小幡和史(鈴木化学工業所)、北村貴祐(住友重機械工業)、宮崎正樹(日精樹脂工業)、福島勝仁(日本製鋼所)、梶田芳治(職業訓練校)、恩田順一、中西信一、原田一雄、田中茂実、二村教雄、〈ブロー成形〉○尾崎浩一(オプコ)、上木智晴(ゴトープラスチック)、井上貴隆(大喜プラスチック工業所)、前田 真(山勝工業)、岡部盾雄、坂田武士(ゴトープラスチック)。

職業訓練校レポート

中部日本プラスチック職業訓練校では、9月における授業で次の見学を実施した。

① 社会：名古屋市科学館

／トヨタ産業技術記念館

科学の魅力を伝える場名古屋市科学館では、各フロアのテーマ展示、プラネタリウムを見学。

トヨタ産業技術記念館では、繊維機械と自動車技術の変遷を見学した。

② 電気工学概論：でんきの科学館

電気や環境、エネルギーなどのテーマについて学び科学体験をした。

提出されたレポートの一部を紹介する。



東洋化学株式会社

エンプラ筐体・自動車部品内装・偏光サングラスレンズに豊富な経験があります

ものづくりのネットワークを大切にしております

〒470-0151
愛知県豊田郡東郷町緒輪字百々51番497
TEL:0561-39-0531 FAX:0561-39-0534
URL: <http://www.toyo-kagaku.co.jp>



プラスチック表面処理の 一貫生産が可能!

金型製作から成形、めっき、ASSYまでお任せください!

成形・めっき・蒸着・塗装・組立等
プラスチック表面処理の一貫生産メーカー



東洋理工株式会社

〒444-1193 愛知県安城市藤井町南山178番地
TEL:0566-99-0851(代表) FAX:0566-99-1355
URL: <http://www.toyoriko.co.jp/>

名古屋市科学館／トヨタ産業記念館見学

■(株)鈴木化学工業所：Y.F

9月19日、社会の授業で名古屋市科学館とトヨタ産業技術記念館を見学しました。この見学では、まず午前中に名古屋市科学館で私たちが訓練校で日々勉強している電気や材料などの物質が私たちの生活にどのように応用されて使われているのか実際に見て触れて学習することができました。また、当館の世界最大級のプラネタリウムでは、星や宇宙についての知識を深めることができました。

午後には、日本を代表する企業であるトヨタグループ発祥の地にあるトヨタ産業技術記念館を見学しました。ロビーに入ると巨大な環状織機が展示してあり、館内には豊田佐吉が設立した豊田自動織布工場が歩んできた歴史とともに木製の人力織機から最新型のアジャット織機まで様々な織機が展示してありました。私はトヨタといえば車を作る会社と思っていたので、今回の見学でトヨタの原点は織機を作る会社であったことを知って驚きました。織機に用いる糸は蚕が作る絹糸であり、生糸が絹になる仕組みや絹を作るための機械の発展についても学びました。

ガラ紡は日本が独自で開発した明治初期の紡績機であり、当時は糸車で手紡ぎしていたため画期的な大発明であったと知りました。豊田佐吉は様々な織機を発明してきましたが、その中でも28年間かけて作製したG型自動織機は、横糸がなくなると自動で糸が装填される仕組みや縦糸が切れたら運転が自動で停止する仕組みが組み込まれていると教えてもらいました。この



見学に参加した訓練生

2つの仕組みは、人が少なくても機械だけで効率的にモノを作ることと不良品を絶対に出さないことという現代の製造業においても非常に大切な考え方を体現していると感じました。

同館の見学では、トヨタのモノづくりの歴史を学ぶとともにモノづくりに対するトヨタの理念を肌で感じることができました。たとえ時代が変わっても日本人のモノづくりに対する精神や大切さは変わらないですし、社会の発展には必要であると学びました。今日一日の見学を通して学んだことや興味を持ったことを糧にしてこれからも日々の勉強に励んでいこうと思いました。

■(株)鈴木化学工業所：Y.S

今回9月19日に名古屋市科学館とトヨタ産業技術記念館に見学に行かせていただきました。

名古屋市科学館は様々な展示や体験型のアトラクションを通じて、科学の楽しさや重要性を知ることができる場所です。科学館で印象に残っているのはプラネタリウムです。その理由としては自分が知らなかった宇宙の知識などを知

カーボン・ニュートラル時代をリードする
STAR 「直交ロボット総合メーカー」

株式会社スター精機
愛知県丹羽郡大口町秋田 3-133 〒480-0132

カスタマーサポートサービス
TEL:0587(94)1572
8:30~19:30(弊社営業日)
<https://www.stertec.co.jp/star/support.html>

名古屋支店 TEL 0587(95)7557 営業所 浜松営業所・富山営業所・静岡営業所

PLASTICS WORLD
YAMASO
山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京・茨城
浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋・九州

ることができたので印象に残っています。

次にトヨタ産業技術記念館は、トヨタ自動車の歴史や技術革新を学ぶ貴重な場所です。館内には、トヨタの創業者である豊田佐吉氏の業績や、彼が開発した織機から自動車製造までの進化が展示されています。

特に印象に残ったのは、トヨタ自動車がどのようにして世界的な企業へと成長したのかを示す展示でした。初期の織機の技術は、後の自動車製造にも応用され、効率的な生産体制が築かれたことが理解できました。また、自動車の生産ラインを再現したエリアでは、実際に稼働する機械を見ることができ、トヨタ生産方式の具体的な流れや工夫を体感できました。

さらに、エコカーや最新技術の展示もあり、環境への配慮が進む中でのトヨタの取り組みについても知ることができました。特にハイブリッド車の技術は、持続可能な未来に向けた重要なステップだと感じました。

全体として、トヨタ産業技術記念館は、技術だけでなく企業の理念や歴史を深く理解するための素晴らしい場所でした。教育的な価値も高く、訪れることでモノづくりへの興味が一層深まりました。今後も技術革新を通じて社会に貢献し続けるトヨタの姿勢を学ぶことができ、非常に有意義な体験でした。

総じて今回はものづくりの歴史を知ることによって今後のものづくりの発展がどのように進んでいくのかがすごく気になりました。訓練校で習い時代に乗り遅れないよう頑張ります。

■笠寺プラスチック工業(株)：H.Y

この度、トヨタ産業技術記念館を見学する機

会をいただきました。トヨタは世界有数の自動車メーカーとして知られていますが、創業当初は織機製造から始まりました。

今回の見学では、織機時代のトヨタが技術革新に挑戦し続け、効率化を追求してきた過程を学ぶことができました。

特に感銘を受けたのは、鉄が非常に貴重であり、樹脂のような現代的素材が普及していない時代に、豊田佐吉が木製の精巧な自動織機を発明したことです。この織機は、木製でありながら非常に精密で、複雑な動作をしており、特に『無停止自動織機』は、糸が切れた際に自動的に停止する機能を備えていました。この機構は作業効率を飛躍的に向上させるだけでなく、品質管理にも大きく貢献したもので、トヨタが製造業における効率と品質のこの時代から重視していたことがよくわかります。木製でありながら高度な技術を駆使し、限られた資源の中で常に新しい技術を開発していた当時のトヨタの技術者たちの努力には、深い感銘を受けました。現代の私たちは、豊富な素材や技術を利用できる環境にありますが、当時のトヨタのように、



木製の手織機の説明を聞く



NEX-V

“成形現場のHUBとなる新しい成形機”

—— 新型 電気式高性能射出成形機 ——

- 東海営業所 TEL(0568)75-9555(代) TEL#85-0039 愛知県小牧市外堀2-167
- 岡崎出張所 TEL(0564)52-1430
- 三豊出張所 TEL(059)272-4065
- 静岡出張所 TEL(054)655-5656
- 浜松出張所 TEL(053)423-0205



日精樹脂工業株式会社
http://www.nisseijushi.co.jp

■本社・工場 〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

株式会社ユーシン精機



本社・工場 〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地
TEL：075-933-9555 FAX：075-934-4033

中部統括営業所 〒442-0809 愛知県豊川市大橋町2丁目62番地
TEL：0533-69-2021 FAX：0533-89-2020

名古屋西営業所 〒511-0065 三重県桑名市大町21番9号
TEL：0594-24-9500 FAX：0594-24-9505

静岡営業所 〒422-8037 静岡市駿河区下島210番地の2
TEL：054-238-2848 FAX：054-238-2847

限られた資源でも知恵と工夫で問題解決を図る姿勢は、現在の品質管理や業務改善にも応用できると感じました。特に、織機時代に開発された『無停止自動織機』の機構は、効率化と品質向上の両立を目指したものであると思いました。

織機から始まり、常に技術革新を追求していたトヨタは、繊維業界で得た効率化と品質管理を活かし、自動車産業へと進化を遂げました。トヨタのその精神はその後も脈々と受け継がれ、トヨタは現代の自動車生産においても世界をリードしています。織機製造から自動車生産への大転換を成功させた背景には、絶え間ない革新を続けたトヨタの強い意志と、挑戦する姿勢があったと感じます。

今回の見学は、私自身が日々の業務においても常に効率化や工夫、改善を続ける重要性を学ぶ機会となりました。

■(株)三葵コーポレーション：Y.I

名古屋市科学館とトヨタ産業技術記念館を見学してきました。名古屋市科学館では、物理学や生物学、化学などの様々な分野の展示があり、



豊田佐吉が発明したG型自動織機の説明を聞く



名古屋市科学館1階フロアにて

大学までで学んだことを振り返る良い機会となりました。しかし、予想以上に忘れていることが多く、学んだ知識が身につけていなかったことを実感したので、時間が経っても忘れないように、訓練校で学んだことはより一層復習をしようと思いました。

トヨタ産業技術記念館では、トヨタの自動車産業だけでなく、繊維産業における技術の歴史も展示されており、手作業から自動化までの進化とそれを実現した発想に驚きを感じました。また、展示だけでなく、実際の製造ラインを模したエリアもあり、訓練校で学んでいる影響か、自動車よりも成形機の成形条件などのほうに興味を惹かれました。残念ながら成形条件を見ることはできなかったものの、異なる材料で作られた同じ部品を実際に触れることで材料の性質の違いを実感することができました。さらに、生産の効率性や精度を追求する姿勢を直接目にするので、ものづくりに対する真剣な取り組みが伝わってきました。

トヨタ産業技術記念館を見学する前は、ただ

株式会社ハーモ
樹脂不足と人手不足を補うハーモのラインナップ

TOTAL LINK

GRAN CUTTER グランカッター

本社工場：長野県上伊那郡南箕輪村4124-1 TEL.(0265)72-0111(代)
名古屋営業所：愛知県名古屋市天白区平針3-902 TEL.(052)804-6311(代)

プラスチック原料販売及着色加工

永興物産株式会社

本社 〒491-0828
愛知県一宮市伝法寺一丁目9番地8
TEL 0586-77-4033
FAX 0586-77-8014
<https://eikoubussan.jp>

自動車の博物館のようなものだと思っていましたが、実際に見学して、繊維産業から始まり自動車産業へと発展するまでのトヨタの人々の技術革新と、それに伴う苦悩と努力を伝えることに重きを置いた施設なのだと感じました。私も彼らのように、苦難を乗り越え、よりよい発展を行えるようになるため、今後も多くの学びを得て身につけていきたいと思いました。

でんきの科学館

■(株)タイセイプラス：K.Y

でんきの科学館は、電気の仕組みや利用について深く学ぶことができる魅力的な施設です。訪れると、まずその明るく開放的な雰囲気に引き込まれます。館内は多彩な展示で構成されており、特にインタラクティブな体験が豊富なのが特徴です。子どもたちが楽しみながら学べるように工夫されており、実際に触ったり操作したりできる展示が多いので、好奇心を刺激されます。

展示の中でも特に印象的だったのは、電気の



でんきの科学館にて

基本原理を学べるコーナーです。電気の流れや静電気の実験など、視覚的に理解できる内容が多く、科学に対する興味が湧きました。また、最新の電気技術や再生可能エネルギーについてのセクションも充実していて、環境問題への意識を高める良い機会となりました。例えば、太陽光発電や風力発電の仕組みを実際に目で見て理解することで、これからのエネルギーの在り方について考えさせられました。

館内のガイドやスタッフも非常に親切で、訪問者からの質問に対して丁寧に説明してくれるため、学びの深さが増しました。子どもたちが興味を持ちそうな実験や展示を通じて、楽しみながら知識を身につけることができます。特に学校の授業と連携したプログラムもあるため、教育的な観点からも非常に価値のある場所です。

全体として、でんきの科学館は電気に対する理解を深めるだけでなく、未来のエネルギーについても考えるきっかけを提供してくれる素晴らしい施設です。家族連れや友人同士での訪問には最適で、楽しいだけでなく学びの多い体験ができるため、ぜひ多くの人に訪れてほしいと思いました。

■(株)鈴木化学工業所：S.S

9月26日、でんきの科学館の見学に行きました。でんきの科学館では、電気の始まりから、現代の発電方法の問題点まで、さまざまな視点から電気について学ぶことができ、とても興味深かったです。

水力発電、火力発電、風力発電、原子力発電など、よく聞く発電にはどれもメリットとデメリットがあり、これからも電気が必要不可欠で

TOYO
Customer's Value Up
～お客さまの商品価値向上をめざす～

東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機
<http://www.toyo-mm.co.jp>

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-1202
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

プラスチックの無限の可能性を追い求める
プラスチックの総合メーカー

ISU 岐阜プラスチック工業株式会社

リスのプラスチックグループ 取り扱い製品

物流産業資材、食品包装容器、家庭用品、ハニカムパネル、土木建築資材、塩ビ管接手、スポーツ資材、工業・医療機器関連品

あることは間違いないと思うので、それらのメリットデメリットを理解した上で、再度発電方法を検討していく必要があるなと思いました。

また、電気には環境問題が深く影響しており、プラスチックも廃棄問題など環境問題に関わっているところは多々あるので、環境にも優しいプラスチックとの関わり方をこれから意識していきたいなと思いました。実際にクイズを解きながら回ったり、国ごとの発電方法の違いなどがボールやイラストを用いて展示されていて、とてもわかりやすく印象的でした。大きな電気の分類から細かい種類、使われ方がわかりやすく紹介されていて電気について深く知ることのできた良い機会でした。日常でも仕事でも電気は身近にある必要不可欠なものなので、学んだことを忘れず、仕事に取り組んでいきたいです。

.....
■(株)西浦化学：K.K

名古屋市にあるでんきの科学館を見学してきました。

電気の始まりについてや地球環境とエネルギー資源についての問題、科学を体験できるスペースなどがありました。館内に入ってすぐにプラズマボールが展示されており、触れてみると光の流れが変わりました。人間は電気を通しやすいため、手を近づけると電気が集まり、光の流れが変わる特性を体験できました。電池の始まりは、ガルバーニという方がカエルの足に二種類の金属を触れさせると痙攣することを発見したことから始まりました。その後、ボルダがこの実験をきっかけに、現在の電池の原形となるとボルダの電池を発明しました。その他にも様々な電気の流れを実際に体験しながら学ぶこ



配電や送電について分かりやすく解説

とができました。館内の最上階の奥には資料館もあり、中部地方の電気事業に関する資料を見ることができました。初めて製作された変圧器や当時使われていた道具やはんでんなどがあり、長い歴史があったのだと実感できたと同時に、技術の発展の素晴らしさも感じることができました。

今では電気が当たり前にある生活を送っていますが、そこまでに様々な歴史があったことを知ることができました。これからの生活にも電気は欠かせないものであるため、地球環境に配慮した取り組みをこれからも継続させていくことが大切だと実感しました。

.....
■(株)西浦化学：N.N

今回、でんきの科学館を見学しました。設備を動かし体験しながら、電気やエネルギーについて学ぶことができました。最初にプラズマボールについて学びました。プラズマボールの中には低圧のネオンガスやアルゴンガスが入っており、中央にある球体の金属球に高周波の高電圧をかけると、ガラス球の中の気体が電離

粉粒体用機器&システム
KAWATA
問題解決に向かって共に歩む
株式会社 **カワタ** www.kawata.cc
中日本営業部 〒461-0021 名古屋市東区大曾根1丁目2番22号
名古屋営業課 TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450

 **Sumitomo**
SHI **DEMAG**
住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部
国内営業部 中部営業所
〒465-0045 愛知県名古屋市名東区姫若町14-1
営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806
サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806
URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

してプラズマをつくります。ネオンガスやアルゴンガスなどは絶縁体ですが、プラズマ状態では導体となって、金属球から電子が飛び出します。この電子ネオンガスやアルゴンガスなどの粒子に当たるとぶつかった粒子の種類によって緑やピンク色などに発光します。危険なように見えますが人間の体は電気を通しやすいため、手を近づけるとその部分に電気が集まり、光の流れも変わります。体の表面を高周波のわずかな電流が流れるだけで害はありません。その後、静電気について学びました。静電気は2600年ほど前にギリシャのタレスが発見しました。琥珀を擦ると、ものを引きつける性質を知り、摩擦による静電気を発見しました。

その他、送電技術、送電線、変電所、各発電所、電気自給率について学びました。電気自給率はノルウェー745%、オーストラリア327%などに比べ、日本は13%と低く驚きました。今後、今まで以上に節電することを意識していきたいと思えます。

■(株)鈴木化学工業所：Y.F

9月26日、社会の授業で名古屋市にある中部電力が運営しているでんきの科学館を見学しました。この見学では、私たちが訓練校の電気工学概論で勉強してきた電気の性質や電気を利用した機械が私たちの生活にどのように応用されているのかボタンを押したり、レバーを引いたりするなどの触れて学ぶことができる様々な展示を通して学習することができました。特に私が興味を持ったのは、電気の歴史のコーナーです。このコーナーでは、エジソンの電球や初期の家電製品、電気が地球上でどのよ



地球のエネルギーについて恐竜を使って説明

うに研究され発明されてきたかなど昔の技術や発明品の仕組みを学ぶことができました。紀元前600年に静電気を発見したタレスの展示では、琥珀を布で擦ることでまわりにある糸が動くことから静電気が発生しているのを確認することができました。また、タレス以外にも金属の組み合わせで電気を発生することを証明して電池を初めて作ったボルタや磁場が変化することで電流が発生する現象である電磁誘導の法則を発見したファラデーの展示に興味を持ちました。私たちの現代生活に欠かせない技術となっている電気は長い歴史の中で様々な科学者や発明家によって発見されて進化してきたものであると実感しました。

今回の見学を通して、電気は今の私たちの生活にはあたりまえに存在しており好きなように使うことができますが、約150年前にエジソンが白熱電球を発明するまではほとんど使われておらず、電気がない生活が当たり前だったと知りました。約150年で電気がこのように発展してきたことから、技術の進化は自分が想像しているよりも早いのだと思い、これからの技術の発展が楽しみだと思いました。今回の見学を通して興味を持ったことや新しく学んで知ったことを忘れないようにしつつこれからも日々の学習に取り組んでいこうと思いました。

ISONO いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-8630
TEL(052)931-1211(代)
FAX(052)930-1975

スケッチ

自動化ラインでニーズに対応

株式会社 山口化成

代表取締役 山口 雅志

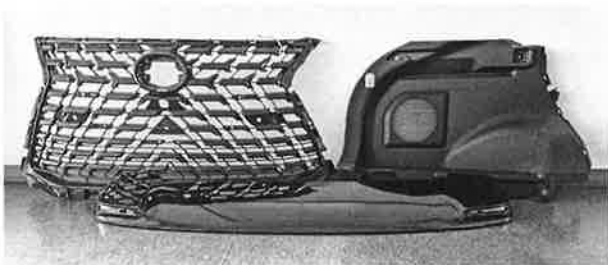


株式会社山口化成（本社＝一宮市大赤見字神明東44番地）は、1948年に創業し1968年にプラスチック射出成形業を開始、『雑貨』『家電』『自動車』等の部品

を生産してきた。

鈴鹿市にある本田技研の部品の受注が数多くなって来たことから、一宮市より南西の方に生産拠点を検討した結果、1993年4月岐阜県海津郡海津町（現岐阜県海津市海津町）に海津工場を大型射出成型機主力でオープンした。

一宮工場・海津工場の両拠点は、今ではトヨタ自動車をはじめとした東海4県にある自動車ラインの部品で、社業の9割ほどのウエイトを



占めている。

7年ほど前から成形機と一体化した自動組み立てラインを導入、今では4機の自動ラインを導入し、ユーザーのニーズに応えられる様、日々努力している。

【社是】

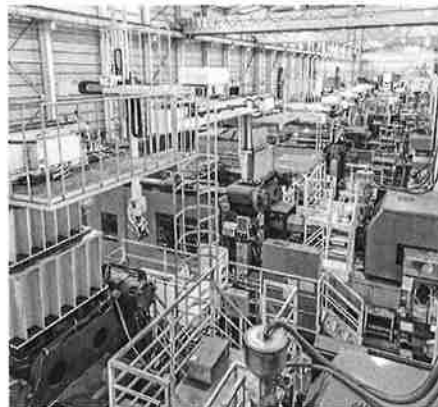
信頼と誠意を形に

【会社方針】

- 1.顧客に信頼される会社づくり
- 2.創意工夫と品質向上を惜まない製品づくり
- 3.地域社会に貢献できる人づくり

【保有設備】

- ・射出成型機（型締力：280～2500t） 23台
- ・押し出し機 1台



ToGo

※このロゴは商標登録済みです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

東郷産業株式会社

取締役社長 相羽 哲弘

取扱製品 | 自動車、電機、産業機械、船舶、航空宇宙等の資材、特殊鋼、合金鋼、工場設備機械の販売

〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目4番16号 (品質保証ISO9001:2015取得 環境保全ISO14001:2015取得)
TEL 052-251-5371 FAX 052-251-5381 <http://www.to-go.co.jp/>



株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

《2024年7～9月期会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 241 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	70 社	中部日本	81 社	西日本	90 社
-----	------	------	------	-----	------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	24 社	包装用容器・キャップ	26 社	電気・電子・通信部品	19 社		
自動車・輸送機器部品	99 社	住宅関連	17 社	医療機器	5 社	その他	34 社

3. 従業員数の内訳

20人未満	45 社	21～50人	65 社	51～100人	59 社	101～300人	42 社	301人以上	16 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

4. 今期(2024年7～9月期)の自社業況について(%)〈網掛けの数字は前期の結果です〉

	2024年7～9月期(実績)											
	前期(2024年4～6月期)比						前年同期(2023年7～9月)比					
①生産・売上高	1.増加(↓)		2.横這(↑)		3.減少(↓)		1.増加(↑)		2.横這(↑)		3.減少(↓)	
	23.7	25.3	49.0	43.6	27.4	30.7	27.8	24.9	35.7	30.2	36.5	42.7
②製品単価	1.上昇(↑)		2.不変(↓)		3.下落(↑)		1.上昇(↑)		2.不変(→)		3.下落(→)	
	29.5	22.2	67.6	75.6	2.5	1.3	44.8	43.1	52.7	52.9	2.1	1.8
③採算	1.好転(↓)		2.横這(↑)		3.悪化(→)		1.好転(↑)		2.横這(→)		3.悪化(→)	
	12.0	17.8	58.5	52.9	28.6	28.9	22.4	20.4	43.6	44.0	33.2	33.3
④所定外労働時間	1.増加(↓)		2.横這(↑)		3.減少(↓)		1.増加(↓)		2.横這(↑)		3.減少(↓)	
	11.6	12.9	68.5	61.8	18.3	24.9	13.7	16.4	64.7	54.2	20.3	26.7
⑤製品在庫	1.増加(→)		2.不変(↑)		3.減少(↓)		1.増加(↓)		2.不変(↑)		3.減少(↑)	
	14.5	13.8	69.7	65.3	15.4	20.0	16.2	17.8	65.1	63.1	18.3	16.0
⑥樹脂原料単価	1.上昇(↓)		2.横這(↑)		3.下落(→)		1.上昇(→)		2.横這(→)		3.下落(→)	
	56.8	62.2	42.3	36.9	0.4	0.4	69.3	68.4	28.6	28.0	1.7	0.9
⑦総合判断	1.好転(↓)		2.横這(↑)		3.悪化(→)		1.好転(→)		2.横這(↑)		3.悪化(↓)	
	10.0	14.2	60.2	56.0	28.2	28.4	19.1	19.6	46.9	41.8	32.8	35.6
⑧来期の見通し	1.好転(→)		2.横這(↑)		3.悪化(↓)							
	13.7	13.8	63.5	59.6	17.7	24.0						

5. 1. 当面の経営上の問題点(%)〈網掛けの数字は前期の結果です〉

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合						
39.4	41.3	1.2	1.3	27.4	29.8	3.3	3.1	7.5	6.2	2.1	0.9
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 銀行貸し渋り	11. 人件費高	12. 採用難						
15.8	17.8	54.4	64.0	7.9	8.0	0.0	0.4	54.4	45.8	44.8	38.7
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティング力不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題						
25.3	21.8	7.5	9.8	5.8	5.8	0.8	0.4	0.8	3.6	6.6	10.7
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. 事業承継	23. その他							
4.1	4.0	39.0	33.3	3.3	4.9	3.3	4.0	2.1	3.1		

カーボンニュートラルとスマートファクトリーに貢献する先進技術



CO₂排出量
67%削減
※型締め100t、弊社油圧機比

JADS® SERIES
全電動射出成形機

YouTube
チャンネルは
こちら

JSW 株式会社 **日本製鋼所** 成形機事業部
●名古屋営業所 TEL.052-564-3567 ●株式会社ニップラ 名古屋営業所 TEL.0561-74-7400

スクリーンデザインが安定成形の決め手です

省エネ・成形不良対策 おまかせ下さい!

特にベント可塑性ユニットによる成形は
原料の「乾燥レス」
原料中の「ガス・水分・残留モノマー除去」
金型の「メンテ周期大幅延長」など
確実に成果を上げています

株式会社 **日本油機** 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 4-2-2

5-2. 当面の経営上の問題点におけるその他の意見

- 人手不足
- 動力光熱費高
- 価格（単価）改定交渉
- 価格転嫁
- 電力費アップ
- 設備の老朽化
- 車関係の部品の不振がひどい
- 光熱費の負担増

○その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

- 海外から輸入の場合、100%前金の為キツイ。円安の件もあり売り上げも厳しい。売上が前金であればうまく回転できる。
- 環境対応樹脂でINJ用途の需要が少ない、また焼けやすく、炭化物が多数発生するので、食品用途で使用する場合問題になる。プラスチック使用量削減の影響か受注量が減っているの、これらの問題を解決する必要があると思います。
- 5月～7月は受注量が上向いたが、8月頃から低迷。 今後については不透明である。
- 人財育成、組織のルールを厳守させる守りの経営が続いていますが、いつかは反転できるはず。
- 原材料の供給に今後不安があります。(不採算により、特定グレード等廃番等)そのあたりについて、他業種の情報など知りたいです。
- 年配者が若者を指導するにあたり、仕事の教え方がいわゆる昭和的になり、ハラスメントとみなかねない事態がしばしば見受けられる事が心配材料。
- 自動車業界は先々の不透明感が大きく、メーカーはその情報を明らかにしない、この先不安大である。
- 自動車部品以外の客先の中で材料費、エネルギー費、労務費に対する価格転嫁に至ってないところが数社あります。エンドユーザー含め各客先は経済産業省からの通達を認識しているのか甚だ疑問です。
- 外国人の特定技能1号・2号の認定を出入国在留管理庁は、企業の現況事実に基づいて内容の見直しをして頂きたい。
- 商品の動きが非常に悪く、受注が少ない
- 大企業との格差が広がるのは深刻
- 自動車メーカー様の生産数量が減少しており、(企画台数比)売り上げ不振
- 製品値上げ申請を無条件で受け付ける客先の体制、下請法の見直し
- 材料費、光熱費、副資材費がどんどん値上がりして吸収しきれなくなっている



中村科学工業株式会社
NAKAMURA KAGAKUKOGYO CO., LTD.

【営業品目】
材料輸送機 / 除湿乾燥機 / ホットドライヤー / 真空乾燥機
金型温度調節機 / ロール温度調節機 / 冷却プラント及び水処理装置
質量式混合機 / 箱型乾燥機 / ミリ波水分測定システム
エンジン試験サポート(テストベンチ用装置)

本社工場: 〒444-0951 愛知県岡崎市北野町藤塚101
TEL 0564-31-2919(代) FAX 0564-31-9435

関東支店: 〒362-0064 埼玉県上尾市大字小敷谷862-10
TEL 048-778-8031 FAX 048-778-8032

除湿乾燥機 NLG50 【ローダー一体型】

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group

第一生命保険株式会社

ホームページ
<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

各分類ごとの業況判断 (2024年7～9月期) (前期比・前年同期比)

1. 数字は単純平均%で表示しております

	全 体			団 体 別			製 品 別																			
	前年比	前年比		前年比	前年比		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比							
		2024年7～9月期	2023年7～9月期		2024年7～9月期	2023年7～9月期														2024年7～9月期	2023年7～9月期	2024年7～9月期	2023年7～9月期	2024年7～9月期	2023年7～9月期	2024年7～9月期
生産高 売上高	増加	23.7	27.8	29.6	28.4	11.4	24.3	27.8	30.0	27.3	26.3	20.8	25.0	34.6	34.6	10.3	17.2	11.8	35.3	0.0	40.0	29.4	29.4	29.4	29.4	
	横這	49.0	35.7	44.4	34.6	55.7	40.0	47.8	33.3	51.5	34.3	41.7	29.2	38.5	46.2	62.1	37.9	47.1	35.3	100.0	60.0	38.2	35.3	35.3	35.3	
	減少	27.4	36.5	25.9	37.0	32.9	35.7	24.4	36.7	36.7	21.2	39.4	37.5	45.8	26.9	19.2	27.6	44.8	41.2	29.4	0.0	0.0	32.4	35.3	35.3	35.3
製品単価	上昇	29.5	44.8	23.5	43.2	22.9	34.3	40.0	54.4	27.3	40.4	20.8	54.2	53.8	65.4	24.1	37.9	41.2	47.1	20.0	40.0	26.5	44.1	44.1	44.1	44.1
	不変	67.6	52.7	74.1	55.6	72.9	60.0	57.8	44.4	69.7	57.6	79.2	45.8	42.3	26.9	72.4	62.1	52.9	47.1	60.0	40.0	73.5	55.9	55.9	55.9	
	下降	2.5	2.1	2.5	1.2	2.9	4.3	2.2	1.1	3.0	2.0	0.0	0.0	3.8	7.7	3.4	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
採 算	好転	12.0	22.4	9.9	22.2	10.0	22.9	15.6	22.2	13.1	22.2	4.2	12.5	23.1	34.6	17.2	27.6	5.9	29.4	0.0	20.0	5.9	14.7	14.7	14.7	
	横這	58.5	43.6	64.2	46.9	60.0	44.3	52.2	40.0	67.7	46.5	58.3	33.3	46.2	46.2	58.6	37.9	47.1	41.2	60.0	40.0	55.9	47.1	47.1	47.1	
	悪化	28.6	33.2	25.9	30.9	28.6	31.4	31.1	36.7	19.2	31.3	37.5	54.2	30.8	19.2	24.1	34.5	47.1	29.4	0.0	0.0	38.2	38.2	38.2	38.2	
所定外 労働時間	増加	11.6	13.7	12.3	16.0	11.4	12.9	11.1	12.2	14.1	16.2	4.2	0.0	19.2	26.9	13.8	10.3	11.8	17.6	0.0	0.0	2.9	8.6	8.6	8.6	
	横這	68.5	64.7	71.6	59.3	62.9	64.3	70.0	70.0	67.7	63.6	75.0	79.2	73.1	65.4	62.1	58.6	58.8	52.9	60.0	60.0	73.5	67.6	67.6	67.6	
	減少	18.3	20.3	14.8	23.5	22.9	20.0	17.8	17.8	17.2	20.2	16.7	16.7	7.7	7.7	24.1	31.0	29.4	29.4	20.0	20.0	20.6	20.6	20.6	20.6	
製品在庫	増加	14.5	16.2	8.6	11.1	21.4	21.4	14.4	16.7	11.1	13.1	20.8	20.8	30.8	30.8	3.4	6.9	17.6	11.8	20.0	20.0	14.7	17.6	17.6	17.6	
	横這	69.7	65.1	80.2	71.6	55.7	54.3	71.1	67.8	74.7	70.7	66.7	50.0	53.8	53.8	75.9	65.5	52.9	52.9	60.0	40.0	73.5	79.4	79.4	79.4	
	減少	15.4	18.3	11.1	17.3	21.4	22.9	14.4	15.6	14.1	16.2	12.5	29.2	15.4	15.4	20.7	27.6	29.4	35.3	0.0	20.0	11.8	2.9	2.9	2.9	
材 料 調達単価	上昇	56.8	69.3	48.1	60.5	61.4	71.4	61.1	75.6	45.5	59.6	83.3	91.7	73.1	84.6	65.5	65.5	52.9	52.9	60.0	60.0	55.9	82.4	82.4	82.4	
	横這	42.3	28.6	51.9	37.0	37.1	27.1	37.8	22.2	53.5	39.4	16.7	8.3	26.9	11.5	34.5	31.0	47.1	41.2	20.0	20.0	44.1	17.6	17.6		
	下落	0.4	1.7	0.0	2.5	0.0	0.0	1.1	2.2	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	3.4	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
総合判断	好転	10.0	19.1	9.9	19.8	2.9	15.7	15.6	21.1	14.1	19.2	0.0	16.7	19.2	34.6	6.9	10.3	5.9	29.4	0.0	0.0	5.9	11.8	11.8	11.8	
	横這	60.2	46.9	61.7	49.4	68.6	51.4	52.2	41.1	63.6	47.5	58.3	29.2	46.2	38.5	72.4	58.6	52.9	41.2	60.0	60.0	58.8	55.9	55.9	55.9	
	悪化	28.2	32.8	27.2	30.9	27.1	30.0	30.0	36.7	21.2	32.3	33.3	50.0	34.6	26.9	20.7	31.0	41.2	29.4	20.0	20.0	35.3	32.4	32.4	32.4	
来期の 見通し	好転	13.7		12.3		15.7		13.3		19.2		0.0		15.4		17.2		5.9		20.0		8.8				
	横這	63.5		67.9		58.6		63.3		65.7		50.0		61.5		62.1		58.8		60.0		70.6				
	悪化	17.4		18.5		18.6		15.6		14.1		29.2		15.4		17.2		23.5		0.0		17.6				

各分類ごとの経営上の問題点(2024年7~9月期)

1.数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

2.傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		自動車	日用品・ 雑貨類	容器包装・ キャップ	電気・電子・ 通信部品	住宅関連	医療機器	その他
売上不振	39.4	41.4	54.2	38.5	44.8	35.3	20.0	32.4
輸出不振	1.2	2.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製品単価安	27.4	35.4	20.8	15.4	27.6	35.3	0.0	20.6
取引条件悪化	3.3	2.0	8.3	0.0	6.9	11.8	0.0	2.9
過当競争	7.5	12.1	0.0	3.8	10.3	0.0	0.0	5.9
輸入品との競合	2.1	0.0	0.0	0.0	3.4	5.9	20.0	5.9
流通経費増大	15.8	14.1	16.7	11.5	17.2	23.5	0.0	23.5
原材料高	54.4	40.4	100.0	65.4	58.6	58.8	80.0	50.0
借入負担増	7.9	10.1	8.3	3.8	6.9	5.9	0.0	8.8
銀行の貸し渋り	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人件費高	54.4	61.6	50.0	61.5	44.8	47.1	60.0	38.2
採用難	44.8	42.4	33.3	76.9	37.9	52.9	40.0	35.3
技能者不足	25.3	27.3	12.5	19.2	27.6	11.8	60.0	32.4
技術力不足	7.5	4.0	12.5	7.7	17.2	5.9	0.0	5.9
マーケティング力不足	5.8	4.0	8.3	7.7	3.4	11.8	0.0	8.8
設備過剰	0.8	2.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
法的規制	0.8	0.0	8.3	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
為替問題	6.6	2.0	20.8	11.5	3.4	5.9	20.0	11.8
環境問題	4.1	3.0	12.5	7.7	0.0	0.0	0.0	8.8
人材育成	39.0	36.4	37.5	38.5	44.8	29.4	80.0	41.2
研究開発	3.3	1.0	8.3	0.0	10.3	5.9	0.0	5.9
事業承継	3.3	2.0	8.3	3.8	6.9	5.9	0.0	2.9

○「特定技能にかかる緊急アンケート」結果

設問1.「技能実習」資格により外国人を受け入れておられますか (単位：社)

	東日本	中部日本	西日本	合計
はい	19	44	28	91
いいえ	43	40	46	129

設問2. (設問1で「はい」と回答した方のみ) 現在受け入れている技能実習生について、技能時終了後「特定技能」資格により受け入れる事を希望されますか (単位：名)

	東日本	中部日本	西日本	合計
希望する	102	407	194	703
希望しない	1	2	5	8
今後検討	3	14	8	25

設問3. (設問2で「希望する」と回答した方のみ) 特定技能に移行させたい技能実習生は何人でしょうか

1人	2社	2人	9社	2～3人	1社
3人	11社	4人	8社	5人	2社
6人	6社	8人	1社	9人	1社
10人	4社	15人	3社	20人	2社
30人	1社	50人	3社	60人	1社
100人	1社				

設問4. 何かご希望の点がありましたらご記入ください

- ・特定技能になるための条件が厳しいと思います。浅い経験年数でプラスチック技能検定をどれ程合格者出せるでしょうか？日本人でも楽ではないものを言葉でハンデのある外国人には厳しいことではないかと感じました。規制を緩和しませんと、労働力の確保は難しいと思います。
- ・射出成形と違い押出（異形）成形は、業種として認めてもらえず、該当しないと思います。
- ・特定技能で在留している間に、本人が一時帰国を希望する、本人が年金等の脱退一時金を取得したいと希望、などという事例があり、その際の対応マニュアル的なものを作っていただきたい。
- ・既に移行している。現在人数は3人、過去は2人。
- ・人手不足の現状から外国人の労働力は必要であり、技能実習生も企業もWin-Winでなければいけない
- ・中間の送り出し企業と受け入れ企業の質向上が必要。
- ・人口減少が進む一方なので、外国人労働者の受け入れをより緩和し、労働力を確保していく事が重要と思う。
- ・今後の採用状況いかんで「特定技能」で受け入れる必要にせまられるかもしれないので、情報等を発信し続けて頂きたい。
- ・特定技能に関する詳細な情報が欲しい。HP、冊子等あれば紹介して下さい。
- ・人数は増加の見込みがあります。
- ・育成就労制度の動向により、特定技能資格者の受入れを検討する。
- ・特定1号認定は実習終了後に移行がスムーズですが、特定2号認定は評価試験の学科（ビジネスキャリア3級）を合格するのに難関であるので、1号と同じく2号の学科試験問題を業界の作成委員会で作って試験をする事を強く要望します。
- ・とにかく安定的に5年以上働いてくれれば受け入れる
- ・ベトナム人技能実習生を2025年より受入検討したいと考えている。
- ・現地に子会社を持っており、日本⇄ベトナム間で人材育成・交流を活発化させたい。
- ・弊社はミャンマーの実習生を採用していますが、自分の国より安全の点で希望されています。

第74回愛知県職業能力開発促進大会

11月8日刈谷市総合文化センターにおいて第74回愛知県職業能力開発促進大会が開催され、技能検定・職業訓練校関係者が表彰を受けた。

この大会は、職業能力開発及び技能の重要性についての社会的認識を高めることを目的に、昭和26年から毎年開催されている。

技能検定関係では、技能検定委員永年勤続者として磯貝浩己氏（シミズ工業）、後藤鋦一郎氏（タイセイプラス）、澤田浩克氏（丸和電子化学）、田増博幸氏（パナソニック住宅設備）、長谷川英和氏（豊田合成）、平田秀雄氏（小島プレス工業）の6名に愛知県職業能力開発協会から感謝状が贈呈された。

職業訓練校関係では、永年勤続優良職業訓練講師として石川君雄氏と福田博行氏の2名及び訓練修了後5か年優良勤続者として、河合猷介氏（三晃合成工業）、新谷宗氏、兵藤嵩紀氏



技能検定関係表彰者



訓練校関係表彰者

（鈴木化学工業所）、川田つばさ氏（タイセイプラス）、伊藤大地氏、柳江亮磨氏（玉野化成）の6名が愛知県職業能力開発協会会長表彰を受賞した。



(左)川田つばさ氏と(右)新谷宗氏

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

9月18日（名古屋市工業研究所） 31名

- (1)事務局より、資料に基づき第61回令和6年度永年勤続優良従業員表彰の件につき説明。審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。
- (2)令和7年度理事会開催日程について説明。原案通り全員一致で可決承認。
- (3)事務局より、来年1月開催の組合創立60周年記念式典で、功労者表彰の候補者について審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。
- (4)事務局より、資料の通り、令和6～7年度の各委員会の委員構成を行ったと説明。審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。
(詳細は本文記事で)
- (5)事務局より、正会員、第6支部（株）山口化成、(有)弘大化成、第3支部（株）伸栄プラスチック、第5支部（株）島由樹脂、賛助会員アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッドの5社について説明。審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。
- (6)事務局より、石川県で開催の令和6年度中部

成形工場の見える化/IoTの実現！
生産管理システムのことならお任せください

muratec ムラテックフロンティア株式会社

〒484-8502 愛知県犬山市橋爪中島2
TEL:0568-63-2311 FAX:0568-63-5779
<https://www.muratec.jp/fs/>

Surface Treatment Professional Group
Kazaoka

～次代を彩り、共に生きる～

TAHARA 電動ブロー成形機導入！

株式会社風岡 樹脂成形事業部

神尾工場 / 〒496-0013 愛知県津島市神尾町蓮池89番地
TEL: 0567-33-0660 FAX: 0567-33-0661

北名古屋工場 / 〒481-0039 愛知県北名古屋市法成寺法師堂71番地
TEL: 0567-69-7700 FAX: 0567-69-8800



◀ ◀ <https://kazaoka-comrade.co.jp>

地区業界団体懇談会について説明。

(7)立木技能検定委員長より、令和6年度前期技能検定は9月4日に終了、また後期技能検定の日程について報告。

(8)その他、委員会、青年経営者研究会、年金基金、事務局報告。

10月16日（名古屋市工業研究所） 19名

(1)事務局より、令和7年1月開催予定の新年賀詞交歓会の開催要領について資料に基づき説明。講演会の次第は未定だが、審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。

(2)事務局より、石川県で11月14日開催の令和6年度中部地区業界団体懇談会の出席者について報告。

(3)事務局より、中小企業技能者育成講座の申し込み状況について報告。

(4)立木技能検定委員長より、令和6年度前期技能検定の結果について説明報告。

(5)その他、委員会、青年経営者研究会、年金基金、事務局報告。

▼文化広報委員会

10月2日（名古屋市工業研究所） 7名

(1)167号の反省と168号及び169号（新年賀詞交歓特集号）の企画・編集方針を検討した。

(2)新年賀詞交歓特集号の名刺広告、新春メッセージについて協議。

(3)その他

【全日本プラスチック製品工業連合会】

▼中央技能委員会

10月17日（中央職業能力開発協会）

児玉委員、立木委員

(1)基礎級の学科試験問題の確認について

(2)その他

11月5日（中央職業能力開発協会）

児玉委員、立木委員

(1)1・2級の来年度の学科試験問題について

(2)その他

▼製造分野特定技能1号及び2号評価試験の適正な運営に向けた有識者委員会

10月25日（三菱UFJリサーチ&コンサルティング） 児玉委員

(1)評価試験を適正に実施するための手法などを協議した。

(2)その他

告知板

【入会】

▽賛助会員

アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド

〈本社〉〒105-6920 東京都港区虎ノ門4-1-1

TEL 〈03〉5408-6310 FAX 〈03〉4560-4380

日本代表/社長 須藤靖洋

〈名古屋営業本部〉

〒460-0003 名古屋市中区錦3-24-24

TEL 070-7522-2916 FAX 〈052〉962-6557

会員代表 次長 外村祐樹

【会員代表変更】

▽賛助会員 (株)カワタ

中日本営業部名古屋営業所 所長 胡 海洋

【代表者変更】

▽賛助会員 中村科学工業(株)

代表取締役社長 中村尚暁

▽賛助会員 (株)三幸商会

代表取締役社長 苫米地信輝

N/GATA

新潟機械株式会社

ニーズの先を読み、技術力と生産力で世界の期待を越えていく。



本社 / 工場
所在地 〒950-0921 新潟県新潟市東区田山 1300
TEL 025-274-5130(代表) 025-274-9840(サービス)
FAX 025-270-9066(本社共通)

名古屋支社
所在地 〒486-0932 愛知県春日井市松戸戸町2丁目1-19
TEL 0568-20-9586(営業) 0568-20-9587(サービス)
FAX 0568-20-9589

大阪支店
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL 03-5561-4320(営業) 03-5561-4301(サービス)
FAX 03-5561-4321

水戸支店
〒317-0012 茨城県水戸市東区東町4-1-21
TEL 055-493-8258(営業) 05-493-8259(サービス)
FAX 05-493-7022

長野支店
〒380-0001 長野県長野市東区東町1-1-15
TEL 026-238-8255
FAX 026-238-8257

N/GATA

愛知県プラスチック成形工業組合が設立した
従業員の皆様の豊かな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形企業年金基金

〒460-0003 名古屋市中区錦3-4-6

桜通大津第一生命ビル12階

TEL(052)211-8081 FAX(052)211-8028

aipla-kikin@joy.ocn.ne.jp